「燃やせるごみ」に混じって、燃やされている「資源に できる紙」を救えるのは市民のみなさん!!。「古紙再生」 はまさに「起死回生」につながる、すばらしき行為。日々 の生活の中で「ごみ分けの術」を実践しているワケ 丸一家の生活を参考にぜひ、みなさんのお宅でも「ご み分け生活」始めてほしい!でござる。

忍者の学校で

マダム・フロシキ先生が伝授する 「資源にできる雑紙はコレ!」

江戸時代の生活を理想と掲げるマダム・フロシキ先生。 「雑紙分別の街」の他 「フロシキ操りの術」など 数多くの教科を担当。





窓付封筒の窓部分、 ピニールコート紙 ワックス加工された紙コップなど 油紙、写真、防水加工紙 感熱紙、カーボン紙、 資源化のさまたげに 紙以外のもの なるので、気をつけるべし。

子ども部屋

子ども部屋にも雑紙入れを! 屋 おりサ ワケ丸の女房。ワケ丸との出 コワケも楽しんでやれば、 会いには、人には言えないワケがあると聞されており、「ワケア いつしか習慣として身につくの術

リ女房・おりサ」と呼ばれている。 不用になったものをリサイクル 牛乳パックを切って せずにはいられない性格が功を 参し、「使い回しの術」を得意

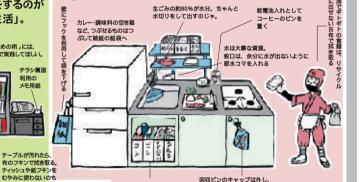
開いてたばねるのはコワケ丸の仕事。 何枚かたまったら、" 資源 "として 収集日に出すのもコワケ丸。

テストもたばねて ひもでくくり、 資源プル収集に出す 点数が悪い答案用紙は 見えないように隠すのが、

コワケ丸のやりかた。

コワケ丸はけなげである。 鼻をかむ時はティッシュ1枚と 自分で決めているのじゃ。

ワケ丸一家の「食卓の鉄則」。 食べ残すなら、買うな作るな。 生ごみは水切りして出すべし。



容器やごみの種類別に 分別して編み袋にまとめておく。 回収ポックスを作っておくと、 処分する時に便利



マイバッグ持参は当たり前 家に必要ないものは 持ち込んではならぬ!

> 過剰な包装は「いらん!」とことわる。 できれば、量り売りなどをしている店を 積極的に利用したいものじゃ。







マンガ好きなワケ丸だから

このアイデアが浮かんだのさ。

ふだんから

コワケ丸

ワケ丸の子分だが本当

は・・!?出生の秘密はまだ

明かされないが、今はワケ

丸夫婦の家で一緒に暮ら している。「ごみ分けの街」

「へらしの街」「袋がえしの 術」とごみの細かい分別(こ

れをコワケと言う)が得意。

夕食のあと、雑紙の整理をするのが ワケ丸一家流「ごみ分け生活」。

お菓子や食料品の空き箱や封筒・便せんなども ひとまとめにすれば、" 資源 "に変身。「忍法・雑紙ひとまとめの術」には、 おリサ流、ワケ丸流、コワケ丸流がある。気に入ったやり方で実践してほしい。

雑紙は紙袋に入れて まとめておくなど、 チラシ裏面 工夫が大切。 その時こそ、まさに メモ用紙 分別の瞬間なのだ テーブルが汚れたら 布のフキンで拭き取る。

ワケ丸流 雑誌の間に雑紙をはさんで、 ひもで結ぶ。 コワケ丸流

> こぼれないように口を折ってひもで結ぶ。 注意*プラスチックや布の把手、

紙袋や封筒などに入れて



☆おりサ流 包装紙、カレンダーなど大きな紙で包んで、 ひもで結ぶ。アイデアのおりサらしく、実に シンプルでカンタンな方法なのだ。

むやみに使わないのも

ワケ丸一家流。



忍者の食卓



だから料理も、量をたくさん 作りすぎないよう心がけている。